

2014年 1月22日
株式会社クレハ

進化するラップ

「NEWクレラップ」リニューアルのお知らせ

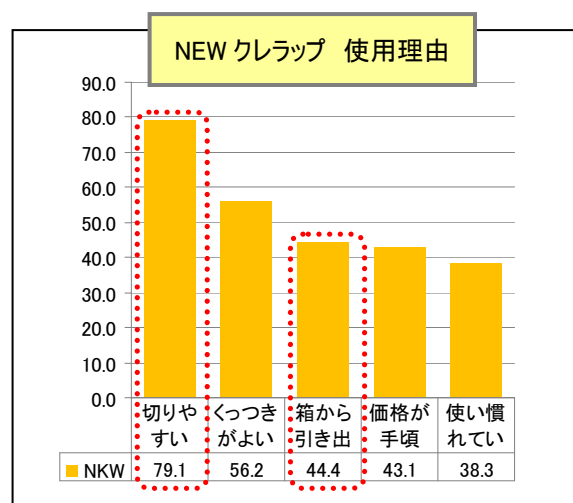
～さらに使いやすいパッケージになって4月下旬に発売～

株式会社クレハ(本社:東京都中央区、社長:小林 豊)は、「NEWクレラップ」のパッケージをリニューアルし、4月下旬に発売いたします。当社はお客様の使い勝手の向上を追及し、パッケージの改良を続けています。2004年からは毎年パッケージに改良を加え、今年で11年連続のリニューアルとなります。今回のリニューアルでは、フィルムの切りやすさと引き出しやすさに焦点を当て、従来品より更に使いやすいパッケージになりました。また、カートンに記載している注意書き等の記載に工夫を加えるなど、視認性を高める改良も行いました。



1. リニューアルの背景

お客様が「NEWクレラップ」を購入する理由を調査したところ、①フィルムの切りやすさと②箱からの引き出しやすさを重視することが判りました。今回のリニューアルでは、重視されている2点を更に強化し、使い勝手の向上を実現しました。

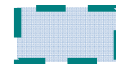


2013年7月 日経リサーチ調査
N=560

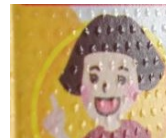
2.リニューアルの内容

①切りやすさを向上

カートンの天面・全面にドットニス加工を施し、グリップ感を向上させました。グリップ感が向上することで、カートンをしっかり握ることが出来、フィルムが切りやすくなりました。



ドットニス加工箇所



ドットニス加工

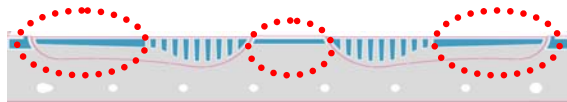
②引き出しやすさを向上

従来品はフラップに直線状にニス塗布されており、フィルムがフラップに過剰にくっつくことがありましたが、今回のリニューアル品は、ニスをストライプ状に塗布したので、フラップとフィルムがよりスムーズにはがれ、引き出しやすくなりました。



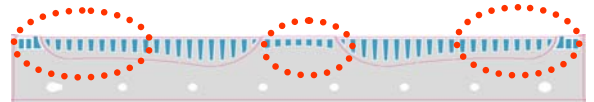
ニス塗布箇所

現行品



ニスの付きが良すぎて、フィルムがフラップから剥がれず、引き出し難いことがあった

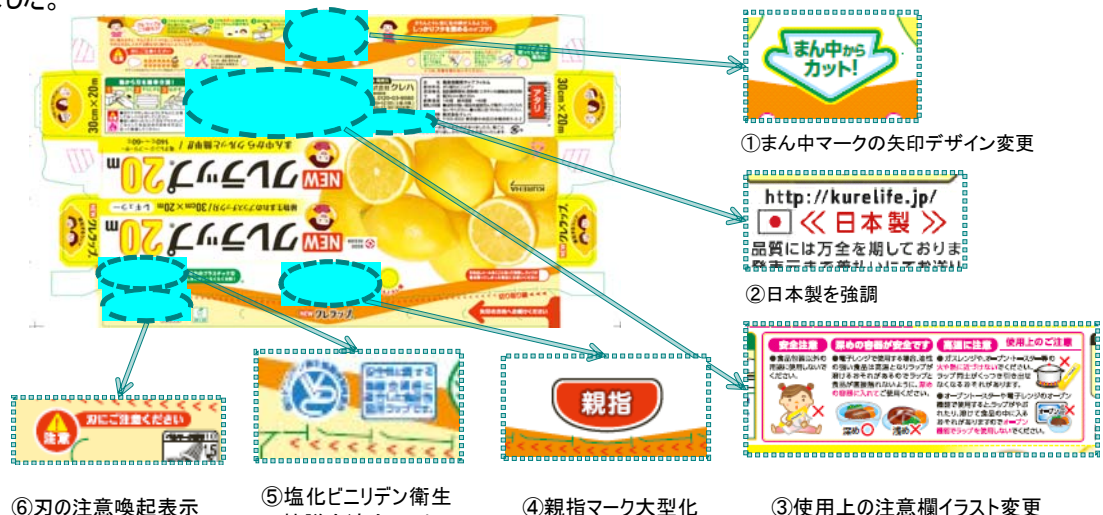
リニューアル品



ニスの付きがちょうど良いので、フィルムがフラップからスムーズに剥がれ、引き出しやすくなった

③視認性を向上

一層安心してお使いいただけるように、注意書きのイラストをわかりやすくするなど、現行品に比べ、視認性の向上をはかりました。



⑥刃の注意喚起表示

⑤塩化ビニル衛生
協議会適合マーク

④親指マーク大型化

③使用上の注意欄イラスト変更

3. 発売日

2014年4月下旬

4. 販売地域および販売チャネル

全国のスーパー、ドラッグストア、ホームセンター 等

5. 対象商品

商 品 名	規格（幅×長さ）	価 格
NEW クレラップ レギュラー	30cm×20m	オープン価格
NEW クレラップ ミニ	22cm×20m	オープン価格
NEW クレラップ ミニミニ	15cm×20m	オープン価格
NEW クレラップ レギュラー 50m	30cm×50m	オープン価格
NEW クレラップ ミニ 50m	22cm×50m	オープン価格
NEW クレラップ ミニミニ 50m	15cm×50m	オープン価格

基本コンセプトは・・・「いちばんうれしいラップになろう。」

1960年に日本初の家庭用ラップとして発売された「クレラップ」。

1989年、V 字型の刃<クレハカット>採用など、パッケージを大幅にリニューアルし、「NEW クレラップ」として生まれ変わりました。2008年にはどなたにも安心してお使いいただけるように、刃の素材を金属から植物生まれのプラスチックに変更しております。

当社は「いちばんうれしいラップになろう。」を基本コンセプトに、お客様から寄せられるご意見に真摯に耳を傾けて商品づくりにつなげております。「感動品質」を目指して、これからも改良を続けてまいります。

また、当社は『NEW クレラップ』の売上の一部を、「ピンクリボン活動の支援」「ベルマーク運動への参加」「東日本の食と農業の復興支援を目的とした「東日本応援プロジェクト」の社会貢献活動に役立てています。

- ◆ピンクリボン活動の支援 …… 2009年から永年のご愛顧の感謝として『NEW クレラップ』の売上げの一部を「乳がんをなくすほほえみ基金」に寄付し、メイン購買層である女性の方たちを支援しています。
- ◆ベルマーク運動への参加 …… 1996年から『NEWクレラップ』を対象商品としてベルマーク教育助成運動に協賛し、より良い教育環境づくりのための支援や災害被災地への援助に協力しています。
- ◆東日本応援プロジェクト …… 2011年10月から3年間、『NEW クレラップ』の売上の一部を東日本大震災で被害にあった地域における「食と農業再生」に向けた取り組みに対して支援していきます。

本資料のお問い合わせ先

記事関連：株式会社クレハ

広報・IR部

TEL: 03-3249-4651

商品関連：株式会社クレハ

リビング営業統括部

TEL: 03-3249-4657

以上